

事務事業名	北海道草地協会参画事業		<input type="checkbox"/> 実施計画上の主要事業	法令根拠
政策名	総合計画 03	基幹産業の農業に対する強化・支援	所属部門	経済部 農林課 農畜産係(グループ)
施策名	06	生産性の高い農畜産業の確立	課長名	谷保 義明
基本事業名	21113	生産性の高い農業の形成	担当者名	山本 久未 (内 415)
全庁共通課題	<input type="checkbox"/> 協働のまちづくり <input type="checkbox"/> 男女共同参画 <input type="checkbox"/> 食のまちづくり <input type="checkbox"/> 環境 <input type="checkbox"/> 次世代			
事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 全体計画の投入量を記入 (開始年度 年度 ~) (年度 ~ 年度)			

事業概要 畜産業の基本となる自給飼料の生産、流通体制を整備し、北海道の畜産振興を推進している北海道草地協会に対し、正会員として負担金の支払いを行う。	全体計画 (単位:千円)
	特定財源
	一般財源
	その他
	事業費計 (A)
	人件費計 (B)
総計	トータルコスト(A)+(B)

1 現状把握の部 (DO)

(1) 事務事業の目的と効果

手段(具体的な事務事業のやり方、手順、詳細)

16年度実績
負担金の支払いをし、情報を得るとともに本協会で実施する各種事業が円滑に行われるようにする。

17年度計画
平成16年度と同じ

対象(誰、何を対象にしているのか) *人や自然資源等
畜産農家

意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)
畜産業の振興

結果(どんな結果に結び付けるのか)
畜産業の発展

活動指標 (事務事業の活動量を表す指標) 数字は記入しない	
名称	単位
ア 情報数	冊
イ	
ウ	
対象指標 (対象の大きさを表す指標) 数字は記入しない	
名称	単位
ア 牛飼養農家戸数	戸
イ	
ウ	
成果指標 (対象における意図された対象の程度) 数字は記入しない	
名称	単位
ア 牛飼養頭数	頭
イ	
ウ	
上位成果指標 (結果の達成度を表す指標) 数字は記入しない	
名称	単位
ア 畜産粗生産額	千円
イ	
ウ	

(2) 総事業費・指標等の推移

投入量	事業費	単位	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	年度
			(実績)	(実績)	(実績)	(見込)	(目標)	(目標)	(最終目標)
	特定財源	千円							
	一般財源	千円	10	10	10	10			
	その他	千円							
	事業費計 (A)	千円	10	10	10	10	0	0	0
	人件費	人	4	4	4	3			
	正規職員	年間			0.0005				
	人件費計 (B)	千円	0	0	5	0	0	0	0
	トータルコスト(A)+(B)	千円	10	10	15	10	0	0	0
活動指標	ア 冊		5	5	5				
対象指標	ア 戸		83	82	81				
成果指標	ア 頭		19,394	19,392	18,568				
上位成果指標	ア 千円		4,250,000	4,260,000					

(3) 事務事業の環境変化・町民意見等

この事務事業を開始したきっかけは何か?
不明

事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどう変化しているか、開始時期と比べてどう変わったのか?
協会の統合が進んでいる。

この事務事業に対して関係者(町民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられていますか?
特になし

2 評価の部(SEE) * 原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価

目的 妥当性 評価	政策体系との結びつき この事務事業の目的は町の政策体系に結びつくか？意図することが上位施策に結びついているか？	<input type="checkbox"/> 結びつかない [理由] 3 改革・改善方向の部へ <input checked="" type="checkbox"/> 結びつく [理由] ↷	畜産振興の一助となるため。
	公共関与の妥当性 なぜこの事業を町が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？	<input checked="" type="checkbox"/> 手が引ける [理由] 3 改革・改善方向の部へ <input type="checkbox"/> 手が引けない [理由] ↷	状況によっては、今後廃止又は休止の可能性はある。
	対象・意図の拡大又は縮小余地 対象と意図の拡大・縮小の余地はないか？(拡大による成果向上、限定・縮小による公的関与の適正化やコスト削減はできないか)	<input type="checkbox"/> 余地がある [理由] 3 改革・改善方向の部へ <input checked="" type="checkbox"/> 適切である [理由] ↷	既に適切な絞り込みが行われており、拡大縮小の余地はない。
	成果の向上余地 成果を向上させる余地はあるか？何が原因で成果向上が期待できないのか？	<input type="checkbox"/> 余地がある [原因] 3 改革・改善方向の部へ <input checked="" type="checkbox"/> 余地がない [理由] ↷	各種情報の供与等を受けており、これ以上の成果向上は期待できない。
	廃止・休止の成果への影響 事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無と有の場合の問題解決策	<input type="checkbox"/> 影響無 3 改革・改善方向の部へ <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 【具体的な影響】 ↷ 【問題解決策】 3 改革・改善方向の部へ	現在供与を受けている草地畜産、補助事業等に関する情報が入らなくなり、業務に支障をきたすものと考えられる。
有効性 評価	類似事業との統廃合余地 目的を達成するには、この事務事業以外他に方法はないか？類似事業との統廃合余地はないか？	<input type="checkbox"/> 他に手段がある ↷ (具体的な手段、事務事業) <input type="checkbox"/> 上記他に手段等の統廃合が可能 3 改革・改善方向の部へ <input type="checkbox"/> 上記他に手段はあるが統廃合できない ↷ [理由]	類似事業はない
	全庁共通課題の貢献 全庁共通課題の解決に対してこの事業はどんな貢献をしましたか？	<input type="checkbox"/> 貢献した ↷ 【具体的に】 <input type="checkbox"/> 貢献していない ↷ 【全庁共通課題にもかかわらず貢献していない場合はその理由】	
	事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか？(工法の適正化など)事業費を削減した場合の影響の有無と、問題解決策	<input type="checkbox"/> 影響無 3 改革・改善方向の部へ <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 【具体的な影響】 ↷ 【問題解決策】 3 改革・改善方向の部へ	決められた負担金であり、削減の余地はない。
人件費(業務所要時間)の削減余地 成果を下げずに所要時間を削減できないか？成果を下げずにより低賃金の担当者で遂行できないか？(アウトソーシングなど)	<input type="checkbox"/> 可能 3 改革・改善方向の部へ <input checked="" type="checkbox"/> 不可能 [理由] ↷	これ以上削減の余地はない。	
公平性 評価	受益者負担の適正化余地 受益者負担と一般財源が公平・公正な配分になっているか？	<input type="checkbox"/> 適正化余地がある [理由] 3 改革・改善方向の部へ <input checked="" type="checkbox"/> 適正化余地がない [理由] ↷	負担金に見合う情報の供与等を受けているため

3 改革・改善方向の部(PLAN)

(1)今後の事業の方向性(改革改善案) <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的絞込み <input type="checkbox"/> 目的拡充 <input type="checkbox"/> 事業統廃合 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 <input type="checkbox"/> 予算削減 <input type="checkbox"/> 予算増大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)	(3)改革・改善による期待成果 <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="2" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">成果</td> <td style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">向上</td> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <td style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">維持</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">低下</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上			×	維持				低下		×	×	
				コスト																			
		削減	維持	増加																			
成果	向上			×																			
	維持																						
低下		×	×																				
(2)改革,改善を実現する上で解決すべき課題は何ですか？それをどう解決していきますか？																							